



あけましておめでとうございます。



保護者や地域の皆様、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、4月の1学期始業式のときに、子どもたちへ今年度の頑張ってもらいたいことを、合言葉にして伝えました。それは、

「学校大好き！ 友達大好き！ 先生大好き！ 笑顔いっぱい 梅南小！！」です。

「子どもたちには学校や友達や先生のこと大好きになってほしい、友達と一緒にいるとうれしい、友達や先生と一緒に勉強すると元気になる、そんな笑顔いっぱいあふれる学校にしていきたいと思います」と、子どもたちに話しました。また、みんなを大好きになるとは、「みんなのことを大切にすることにつながる」とも話しました。

3学期は、一年間の総仕上げの学期です。子どもたちが、3学期の終わりに、「充実した一年間を過ごせた」と思えるように、合言葉の達成を目指して、以下のように、子どもたちを応援していきます。

① 1つ目「いつでも どこでも 誰にでも 笑顔であいさつ ありがとう」

1学期は、「目を見てありがとう」を目標にしてきましたが、2学期は、それに加えて、「いつでも」「どこでも」「誰にでも」「笑顔で」あいさつやありがとうを言おうと、子どもたちに折に触れて話してきました。3学期も頑張れるように、引き続き支援していきます。特に、「**自分から**あいさつやありがとうを言える子」を目指していきます。職員が率先して行い、模範を示していこうと思います。

② 2つ目「相手を大切に、言葉遣いをしよう」

これは、2学期後半に、全校で頑張ろうと力を入れてきた重点事項です。3学期も、相手を大切に「言葉」を言えるように、支援していきます。友達を呼ぶとき、相手に不快な思いをさせてしまう呼び方をしている場面を見かけることがあります。友達や教職員に対しての言葉遣いを振り返り、相手を大切にすることを発するよう、機会をとらえて支援していきます。職員も模範を示していこうと思います。

③ 3つ目「チャイム着席をしよう」

これも、2学期後半に、全校で頑張ろうと力を入れてきた重点事項です。20分休みや昼休みの終了後に、すぐに教室に戻って授業に取り組めるような、「けじめのつけられる子」を目指します。休み時間に思いっきり遊ぶ子は、大変子どもらしい、心が安定している子だと思います。さらに、その後の学習に上手に切り替えられる子を目指していきます。まさに、「よく遊び、よく学ぶ子」です。このような子は、良好な友達関係を築けると思います。

④ 4つ目「身の回りの整理整頓をしよう」

これも、2学期後半に、全校で頑張ろうと力を入れてきた重点事項です。身の回りの整理整頓ができる子は、物を大切に、ひいては、人の心も大切にできる子につながります。3学期も引き続き、子どもたちが身の回りの整理整頓ができるように支援していきます。

※ また、行事も、子どもたちが成長するための大きなチャンスです。その機会を大事にしながら、①から④までの4つの点を念頭に置いて、精一杯支援していきたいと思っています。保護者の皆様、ご家庭でも、これらについてお子様を励ましていただければ幸いです。3学期の始業式では、これらについて子どもたちに話しました。どうぞよろしくお願いいたします。

裏面もあります。

12月25日(水)9:30~11:30

梅田南放課後子供教室「くるくるレインボーを作って遊ぼう！」を実施



20名の子もたちが参加しました。子どもたちは、講師の皆様にお世話になりながら、楽しく作りました。



素敵な「くるくるレインボー」が出来上がりました！

学校と家庭とともに、 子どもたちの「やる気」を高めていきましょう！

著書『子どもが育つ魔法の言葉』～詩「子は親の鏡」から～ ドロシー・ロー・ノルト 著

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる

とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる

不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる

「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる

子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる

親が他人をうらやんでばかりいると、子どもも人をうらやむようになる

叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう

励ましてあげれば、子どもは、自信をもつようになる

広い心で接すれば、キレる子にはならない

誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ

愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ

認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる

見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる

分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ

親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る

子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ

やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ

守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ

和気あいあいとした家庭で育てば、子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる



梅田南小学校のホームページには、子どもたちの様子が紹介されています。「桐生市立梅田南小学校ホームページ」を検索、または、右の二次元バーコードから開いて、是非子どもたちの様子をご覧ください。

